

10.各種奨学金について

●2018 年度工学部・大学院工学研究科奨学金説明会

対 象		日 時	場 所
日本学生支援機構奨学金[予約採用(1 年次対象)]新入生のうち、高校で所定の手続きを行い、採用候補者となった学生	貸与奨学金対象	4 月 4 日(水) 10:30~11:20	16 号館セレストホール
	給付奨学金対象	4 月 4 日(水) 9:00~9:50	
日本学生支援機構及び本学独自の奨学金	学部 1 年生	4 月 6 日(金) 9:00~9:50	16 号館セレストホール
日本学生支援機構及び本学独自の奨学金	学部 2 年次以上	4 月 2 日(月) 16:00~16:50	16 号館セレストホール
	大学院	4 月 2 日(月) 17:30~18:20	16 号館セレストホール
私費外国人留学生対象奨学金	全学部・大学院	4 月 4 日(水) 9:00~9:45	3 号館 406 講堂

※すべての奨学金説明会について他のオリエンテーション等と日程が重なった場合、他の学部の日程で参加して下さい。

●米田吉盛教育奨学金

名 称	種別	対 象	金 額	概 要
修学支援奨学金	給付	学部 2~4 年生 大学院	学業成績による (最大:年間授業料の 50%相当額)	経済的な理由(学部生は主たる家計支持者及び従たる家計支持者(原則父母)の収入の合計が 700 万円以下)により、修学が困難で、一定の学業成績を満たした学生を支援。
新入生奨学金	給付	学部 1 年生	年間授業料の 30%相当額	高校の成績が一定の基準(評定平均 3.5 以上)を満たし、かつ経済的理由(主たる家計支持者及び従たる家計支持者(原則父母)の収入の合計が 700 万円以下)により、修学が困難な新入生を支援。
地方出身学生支援奨学金	給付	学部 1 生	15 万円	新入生奨学金の採用者のうち、東京(伊豆・小笠原諸島を除く)・神奈川を除く地方出身者で、自宅外通学をしている学生を支援。
自己実現・成長支援奨学金	給付	学部	活動内容・実績による	学術、文芸、スポーツ、社会活動など、様々な分野において明確な目的を持ち、優れた実績を上げ、さらに挑戦し続ける意欲のある学生を支援。
指定資格取得・進路支援奨学金	給付	学部	資格・進路による	弁護士・公認会計士・税理士・国家公務員採用総合職試験など難易度の高い資格試験合格や、TOEIC®での高得点取得などに挑戦し、実績を上げた学生を支援。
海外活動支援奨学金	給付	学部 大学院	活動内容・実績による	短期海外研修や派遣交換留学などに参加する学生に対して、その活動内容に応じて支援。
外国人留学生授業料減免制度	減免	私費外国人留学生 (学部・大学院)	年間授業料の最大 50%相当額	学業成績、人物ともに優秀で、経済的理由により修学が困難な私費外国人留学生の授業料 30%相当額を減免。また、学業成績が特に優秀な学生には授業料 20%をさらに減免。
大学院給費生	給付	大学院 1 年生(博前1・博後1)	学費相当額	将来大学の教員となることを希望する、学業成績、人物ともに優秀な学生を支援。

●米田吉盛教育奨学金(続き)

名称	種別	対象	金額	概要
神奈川大学 出身者支援奨学金	給付	本学学部 卒業予定者	年間授業料の 30%相当額	神奈川大学を卒業し、神奈川大学大学院に進学を希望する学生で、学業成績、人物ともに優秀な学生を支援。
大学院研究・社会活動支援奨学金	給付	大学院	研究・活動内容 による	将来における明確な目標を持ち、学業成績、人物ともに優れ、かつ、研究活動等において優れた実績を上げた学生を支援。

●その他の奨学金

名称	種別	対象	金額	概要
神奈川大学 激励奨学金	給付	学部 大学院	10万円	成績、人物ともに優秀な学生、経済的理由による修学困難な学生に加え、課外活動で活躍する学生も対象を支援。
神奈川大学後援会 給付奨学金	給付	学部	20万円	他の給付奨学金を受給していない学生のうち、成績・人物ともに優秀で経済的理由により学費の支弁が困難な学生を支援。
村橋・フロンティア 奨学金	給付	学部1・2年生	50万円 (2017年度実績)	本学卒業生・村橋三好氏の篤志から生まれた奨学金制度で、氏の精神「報恩、感謝、功德」を理解し、学業成績、人物共に優れ、かつ経済的理由により修学が困難な学生を支援。
一般社団法人 神奈川大学 宮陵会給付奨学金	給付	学部 (原則として卒業年 次生)	学費半期分の 50%相当額	学業成績・人物ともに優秀で勉学意欲を持ちながら、家計が急変(家計支持者の死亡等)したため、学業の継続が困難となった学生を支援。
一般社団法人 神奈川大学 宮陵会大学院給付 奨学金	給付	大学院	40万円	神奈川大学を卒業し、本学大学院に在学している者を対象に、優秀な研究者養成のための援助を目的とする制度。
日本学生支援機構 第一種奨学金	貸与	学部	【自宅通学】月額 2・3・4・5.4万円 【自宅外通学】月額 2・3・4・5・5.4・ 6.4万円 ※下線のある金額 は平成30年度以 降入学者より選択 が可能	利息なし。学業成績・人物ともに優秀で、経済的理由により学業の継続が困難な学生を支援。卒業後返還。 ※ただし、大学院のみ在学中に特に優れた業績をあげた者に対し日本学生支援機構は、貸与期間終了時に奨学金の全部又は一部の返還が免除されることがある(なお、推薦者は学内選考にて決定する)。詳細は返還時の返還説明会にて。
		大学院	【博士前期】月額 5、8.8万円 【博士後期】月額 8、12.2万円	
日本学生支援機構 第二種奨学金	貸与	学部	月額 2~12万 円のうち1万円 単位で選択	利息あり。学業成績・人物ともに優秀で、経済的理由により学業の継続が困難な学生を支援。卒業後、年利上限3.0%の利息を加え返還。
		大学院	月額 5・8・10・ 13・15万円 から選択	

◆各奨学金制度の詳細については、4月上旬の奨学金説明会にて資料配布を行います。また、奨学金に関する情報は1号館1階学生課前の奨学金掲示板や学生課におたずねください。